



NACS-J 市民カレッジ シリーズ3

## 酒と肴から、日本の自然が見えてくる！

古くから日本人の生活に深く関わってきた日本酒や肴。自然の恵みに支えられた晩酌の食卓を見つめてみると、銘酒良肴を生む日本の自然の特徴や、生物多様性の姿がはっきり見えてきます。今回は日本の自然環境や酒づくりに詳しい講師陣をお招きし、3回にわたり酒と肴と風土のつながりを学びます。遺伝子の多様性を味わう日本酒の試飲付き！ ぜひお申し込みください。



### ◆シリーズ3「酒と肴と日本の自然」について学ぶ全3回コース◆

第1回	2014/1/31 (金) 18:30-20:00 NACS-J 会議室	<b>酒と肴から風土を探る～自然の「境目」がもたらす石川県のジオフード～</b> 講師：青木賢人 (アキタ) 金沢大学地域創造学類環境共生コース 准教授 内容：酒どころ石川県金沢地方を舞台に、地理学の視点から銘酒良肴を生む日本の自然環境の秘密を探ります。日本酒と石川の肴の試飲試食付き！
第2回	2014/2/21 (金) 18:30-20:00 NACS-J 会議室	<b>微生物の多様性と調和で醸す「自然酒」づくり</b> 講師：寺田 優 (テラダ ムカシ) 株式会社寺田本家 24代目当主 内容：自然の力を最大限に生かした日本酒づくりに取り組む酒蔵『寺田本家』。普段目にするのできない微生物たちの世界と自然のつながりを学びます。自然酒「五人娘」の試飲付き！
第3回	2014/3/20 (木) 18:30-20:00 丸の内さえずり館	<b>酒と肴と生物多様性～酒と肴から、地域の「生態系サービス」が見えてくる～</b> 講師：中静 透 (ナカシマ カトシ) 東北大学大学院生命科学研究所 教授 平澤 聡 (ヒラザキ アキラ) 朝日酒造株式会社 取締役カスタマーコミュニケーション部長 公益財団法人こしじ水と緑の会 理事 内容：日本酒の味の違いはなぜ生まれるかご存知ですか？ その違いを生み、多種多様な日本酒を支えるモノこそ「生物多様性」。酒と肴から「生態系サービス」を学ぶ最終回は、銘酒「久保田」で知られる朝日酒造(株)の純米吟醸3種(参乃越州・久保田紅寿・越淡麗)の試飲付きです。ぜひ遺伝子多様性を味い、実感してみてください！

※“NACS-J 市民カレッジ (略称:N カレ)”とは、日本自然保護協会 (NACS-J) に集う各分野のスペシャリストが講師を務めるオープンカレッジです。シリーズ3回連続での受講が望ましいですが、各回単体での受講も可能です。

**会場** : 第1回と第2回は NACS-J 事務所、  
第3回は丸の内さえずり館で行います  
▶ NACS-J 会議室 (東京メトロ 茅場町駅徒歩6分)  
東京都中央区新川 1-16-10 ミトヨビル 2F  
▶ 丸の内さえずり館 (JR 有楽町駅徒歩1分)  
東京都千代田区有楽町 1-12-1 新有楽町ビル 1F

**定員** : 40名 (先着順) ※最低開講人数 10名

**参加費** : (各回) 会員 500円、非会員 2,000円  
非会員 (学生) 1,500円  
(※第3回のみ非会員 1,000円)

※当日のご入会も可能です。ご入会の方には会員価格で受講いただけます。

**申込先** : 以下 WEB フォームよりお申込みください。  
または、お電話・E-mail で①お名前、②所属、③受講希望回、④メールアドレス、⑤会員が否か (個人会員の方は会員番号) をお知らせください。

< URL > <http://goo.gl/67gsoc>

< TEL > 03-3553-4101

< E-mail > [n-college@nacsj.or.jp](mailto:n-college@nacsj.or.jp)

日本自然保護協会 (NACS-J) N カレ担当

3回連続受講者には修了証をお渡しします。



## ◆シリーズ3 「酒と肴から日本の自然が見えてくる」

### 講師紹介



青木 賢人 (あおき たつと) 金沢大学地域創造学類環境共生コース 准教授

専門は自然地理学。東京学芸大学教育学部卒、東京大学大学院修了。博士(理学)。自然地理学、第四紀学、地生態学を基礎に、自然環境変動論や自然環境と人間社会との関係論などを研究。白山手取川ジオパークの学術会議委員として、大地と地域のつながりを伝えている。



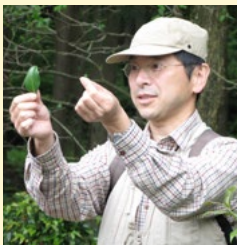
寺田 優 (てらだ まさる) 寺田本家 24 代目当主

2003年に千葉で330年続く蔵元「寺田本家」に婿入り。発酵の素晴らしさに魅せられ酒造りの修行を始め、2012年に24代目の当主となる。千葉県一小さな町の神崎を発酵の力で元気にすべく、「こうざき発酵の里協議会」の代表世話人も務めている。



中静 透 (なかしずか とおる) 東北大学大学院生命科学研究科 教授

専門は植物生態学。森林総合研究所、京都大学、総合地球環境学研究所で研究者として、長いあいだ森の姿を観察し、「生物多様性」を探ってきた。博士(理学)。温帯から熱帯の森林を中心に、森林動態や樹木の生活史、生物多様性が維持される仕組み、森林減少などで失われる生態系サービスなどについて研究している。



平澤 聡 (ひらさわ あきら) 朝日酒造株式会社取締役カスタマーコミュニケーション部長  
公益財団法人こしじ水と緑の会 理事

1981年、朝日酒造株式会社に入社。1984年、日本酒「久保田」誕生とともに始まった、同社の自然保護活動「ホタルのいる里づくり」のホタルチーム立ち上げに参画し、同社の環境活動に一貫して関わるかたわら、地域の自然保護活動や環境教育活動のボランティアリーダーとして県内外で活動を続けている。



ご入会・ご寄付のご支援を  
お願いします。

TEL 03-3553-4101

<http://www.nacsj.or.jp/>

Facebook 発信中